

第 22 回

平成 31 年 1 月 28 日

No.1500

会 長 穂 田 英一郎

幹 事 河 野 聡

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

一人一人が主人公

“感動を味わおう”

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



インスピレーションになろう

2018-19年度国際ロータリーのテーマ

「インスピレーションになろう」

R I 会 長

RI第2720地区ガバナー

大分第4グループガバナー補佐

パリー・ラシン

高 山 泰 四 郎

橋 本 均

■ 本日のプログラム (1月28日)

12:30	点 鐘		
	会 食		
	ロータリーソング	「四つのテスト」	
	ゲスト・ビジターの紹介	会 長 穂 田 英一郎	
	会 長 の 時 間	会 長 穂 田 英一郎	
	出 席 報 告	出席担当 清 水 将 文	
	幹 事 報 告	幹 事 河 野 聡	
	委 員 会 報 告	「関係委員会」	
	ニコニコタイム	東 茂	
13:00	職業奉仕表彰		
	堤 進 様 (臼杵海洋科学高等学校教諭)		

* 今週のお祝い

結婚記念日 西岡 一雄 会員 (1月28日)

■ 第21回例会の記録 (1月21日)

会員協議会「IMについて」

・出席報告 (1月21日)

会員総数	24 名
1 月 21 日	
出席免除	2 名
出席会員数	16 名
出席率	72.73 %
ゲスト	0 名
ビジター	3 名
12 月 17 日	
修正出席率	75.00 %

ロータリーソング

【四つのテスト】

真実かどうか みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

会長の時間 (1月28日) 会 長 穂 田 英一郎

今月は職業奉仕月間です

26日に行われました大分第4グループのIM(インターシティミーティング)は大変お疲れ様でした。結果はどうだったでしょう。結果はどうであれクラブの皆が将来の自分のクラブについて思い描き、それを形にし、発表することができましたのはIMを主催された橋本ガバナー補佐様のお陰だと思っております。このような機会をいただき感謝申し上げます。今後はこの方向性のもと見直しを適宜行いつつ「全員参加」で更にクラブを活性化できるように致しましょう。

さて、今月は職業奉仕月間です。本日は、永年にわたり高校教諭として海洋教育における学習指導に精励し、水産業界の人材育成に誠心誠意をもって遂行されました大分県立海洋科学高等学校 堤 進様をお招きしております。後ほど職業奉仕表彰の授与式と卓話を賜りたいと存じますので堤先生宜しくお願ひ申し上げます。

ロータリークラブの説明を申し上げますと、ロータリークラブは、職業倫理を大切にする実業人の集まりでありまして、1905年アメリカ・シカゴで誕生し、現在世界中の国と地域200以上に広まりました。我が国では1920年大正9年に東京ロータリークラブが誕生したのが最初です。現在世界では120万名以上の会員があり、ここ熊本県と大分県が一つの地区ですが、この地区では約2500名の会員がいます。ロータリークラブ会員である私たちは、自分たちの職業を通じて社会に奉仕する(高い職業倫理を持ち職業人として最高の仕事をする)ことにより周囲に喜ばれ事業を発展させています。また、自分たちの地元で何か良いことが出来ないかといった社会奉仕活動や、青少年に対する奉仕活動、あるいはロータリークラブは国際的な組織でありますので国際奉仕活動にも力を注いでおります。

本日お招き致しました堤先生におかれましては、教諭という職業を通じて永年にわたって社会に貢献し、地域の発展に尽くされました。心から敬意を表すと共に、感謝申し上げます。次第です。

会員の皆様、本日は堤先生の卓話で、今後のクラブ活動をおこなうに当たり気付きや良い変化を得られるようしっかりと拝聴致しましょう。

「ロータリーの本質は職業奉仕にあり」とは、ロータリアンの誰もが口にするところです。

では、その職業奉仕とはどんなことをする奉仕かと問えば、「自分の職業奉仕を生かして社会のために尽くすこと」と、型通りの返事が返ってくるのではないのでしょうか。

ところが、「ロータリーの目的」第2項には、「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」とあり、また、ロータリークラブ定款第6条の五大奉仕部門の第2には「奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる」とあります。

異論もありましょうが、これを要するに、「有用ではない職業はない。それぞれに価値があり、そこに貴賤の区別はない。自分の職業を天職と心得て、その職業に責任を持ち、誇りを持って」ということでしょうか。

ロータリーは単なる社交クラブではなく、われわれの生活の糧である職業とは何だ、自分の職業は世のため人のためにどういう意味があるのかと「職業の意義」を模索し、ロータリアンとしての生きざま「ロータリー哲学」を追究し、その哲学を根底に置く倫理運動として成長してきたのです。全ての活動はその裏付けとなる思想なり倫理なりが常に磨かれてこそ、その活動は生きていくのではないのでしょうか。

では、どのようにして磨くのでしょうか。それは言うまでもなく、毎週1回の例会に出席して、親睦の中にお互いの発想を交換し、切磋琢磨して自分を磨くのです。その自己研鑽(けんさん)の心は、アーサーF. シェルドンによれば、「利己と利他の調和」ということでしょうか。その効果が電話の交換手から受付のお嬢さんにまで及んでいけば、その企業は栄え、儲かることはもちろん、その繁栄の効果は同業者を刺激し、ひいては社会を豊かにすることになるのではないのでしょうか。

ポール・ハリスは「ロータリーの職業奉仕のことを一言で言えば、金銭に集中にしないことである」と言っています。人間関係において金銭は、その終末処理の問題として避けられないものですが、その前に自分が世のため人のため、そして自分のためにどういう倫理的な義務を投下しようとしているのか、ということを考えよということでしょうか。

こうして金銭を頂く前に相手を納得させ、自分も納得し、社会も納得するようなある種の労務の提供を心掛けるならば、私利私欲の追求がそのまま世のため人のためになる、とポール・ハリスは言うのです。

ゲスト・ビジターの紹介

ビジター：赤川 治之 様 (大分中央RC)
浦野 英樹 様 (大分キャピタルRC)
隅 聡子 様 (大分キャピタルRC)

例会の予定

■2月4日(月) リレートーク「今年の抱負」
■2月11日(月) 法定休日のため休会

例会変更のお知らせ

大分 RC：2月12日(火) 夜間例会のため「ホテル日航大分オアシスタワー」にて 18：30～
大分東 RC：2月14日(木) 定款第8条第1節に基づき休会
2月28日(木) 夜の例会のため「ザ・ブリッジ」にて 18：30～
大分臨海 RC：2月11日(月) 法定休日のため休会
2月18日(月) 定款第8条第1節に基づき休会
2月25日(月) 夜例会のため「ホテル日航大分オアシスタワー」にて 19：00～
大分南 RC：2月8日(金) 職場例会のため「大分市美術館」にて 12：00～
2月15日(金) 定款第8条第1節に基づき休会
2月22日(金) 夜の親睦例会ため「第二海源丸」にて 18：30～
大分中央 RC：2月5日(火) 夜例会のため「ホテル日航大分オアシスタワー」にて 18：00～

ニコボックス

★赤川治之様 (RID2720 ロータリーの友 地区委員)

高山ガバナー直属委員の「ロータリーの友」委員です。各クラブや個人会員のこれは、と言った記事を編集者に投稿するように呼びかけています。ガバナー年度もあと半年です。ファイト！

★隅 聡子様 (大分キャピタルRC)

1人で初めて参加します。宜しく願いいたします。